

齊藤 智彦 Saito Tomohiko

専門性 新規事業企画・立案・開発/デザイン・アート
新規事業体設立・経営・運営

はじめまして。母親が串木野出身で、幼い頃から毎年夏は鹿児島で過ごしていました。同じ鹿児島県で働けることを嬉しく思っています。

自分の専門性は、テーマごとに新たにプロジェクトチームを立ち上げ地域や社会の課題解決を実践することです。以前は山梨県で地域づくりの財団法人を立ち上げ・運営や、その他全国の自治体で、地域づくりのための計画策定や課題解決のための体制づくりサポートなどを仕事にしていました。大崎町では住民の皆さんが日々取り組まれているリサイクルの取り組みを、地域や社会に対し最大限還元できるように設計していきたいと思っています。



所属：一般社団法人
リバースプロジェクト理事

鶴岡 信太郎 Tsuruoka Shintaro

専門性 建築、コミュニティ主体でのまちの
発展支援、まち空間のデザイン、防災

私に大崎町に来ることを決意させた一番のきっかけは、町の人からの次の言葉でした。「この町には、外国から技能実習生として来る人が多くいます。その方達も、まちの大切な一員です。彼、彼女たちに、ここにいる間、少しでも楽しく過ごしていただきたい。そのための場所をつくりたい。」

場所づくり、まちづくりを通して文化・出自・背景・言語の異なる人々を橋渡しすることが私の務めです。大崎町が世界と楽しくつながっていくための第一歩として、「旧マルシェ」の改修をまちの人たちと協働で進めていきたいと思っています。



所属：合同会社
COMU 共同代表

小平 裕子 Odaira Yuko

専門性 建築、コミュニティ主体でのまちの
発展支援、まち空間のデザイン、防災

まちが私たちの生活をつくり、また、私たちの生活がまちをつくる。そのように考えたとき、まちという空間を上手く使うことができれば、私たち一人一人の生活が豊かになり、同時に、一人一人が自分らしく生き、それがまちの空間に反映されるとき、まちも自ずと個性的で豊かなものになります。そんな思いでこれまで、まちの空間の創造的活用方法の考案や、個人とまちとの直接的な関係性をつくるような活動をしてきました。

大崎での最初の仕事は「旧マルシェ」の再活用です。まちと私たちの生活を豊かにする大崎の未来への変化の原点にしていきたいと思っています。



所属：合同会社
COMU 共同代表

荒井 慶悟 Arai Keigo

専門性 持続可能な地域づくり支援、
ワークショップデザイン、カウンセリング

はじめまして！山梨は富士山の麓からやってきた荒井と申します。元々は地方公務員をしていました。最初は、公務員の仕事に悶々としていたのですが、2011年の東日本大震災に震災支援をきっかけに地元を愛するようになりました。その後、まちづくりを担当し、様々な人と繋がり、一緒に手を動かしていくことで地域が変わっていく様子を目の当たりにしました。

大崎では、対話の場作りや、人の話や思いを聞く、コミュニケーションの設計をしていきます。みなさんの思い描く未来をきくことを楽しみにしています。



所属：フリーランス
元地方公務員